

# 第4回定例会

(会期：令和4年12月5日～12月22日)

# 議決した案件

## 議案の内訳

- 条例案…4件
- 予算案…6件
- 承認案…1件
- 同意案…1件
- その他…23件
- 委員会提出議案…1件
- 議長発議…1件
- ( ● 全会一致可決…35件 ● 賛成多数可決…2件 )

## 議案の審査経過

表決が分かれた案件の表決結果

| 議案番号    | 会派名<br>議員名 | 清新の会 |       |       |       |       |       | 創生会   |       |       |       | 創志会  |       |       |       | 市民クラブ |      |      |      | 令和会   |       | 公明党   | 日本共産党 | 真政俱樂部 | 広友会   | 市民フォーラム |      |       |      |       |
|---------|------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|------|-------|------|-------|
|         |            | 貞岩 敬 | 北林 光昭 | 重森佳代子 | 大下 博隆 | 重光 秋治 | 乗越 耕司 | 池田 隆興 | 片山 貴志 | 岩崎 和仁 | 坪井 浩一 | 山下 守 | 牧尾 良二 | 岡田 育三 | 大道 博夫 | 玉川 雅彦 | 奥谷 求 | 景山 浩 | 中川 修 | 落海 直哉 | 鈴木 利宏 | 鈴木 英士 | 牛尾 容子 | 田坂 武文 | 坂元百合子 | 加根 佳基   | 谷 晴美 | 宮川 誠子 | 上田 廣 | 石原 賢治 |
| 議案第148号 |            | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | 欠    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○       | ×    | ○     | ○    | 議     |
| 議案第167号 |            | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | 欠    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○       | ×    | ○     | ○    | 議     |

※「議」は議長「○」は賛成「×」は反対「欠」は欠席

### 【表決が分かれた議案名】

議案第148号 財産の取得について

議案第167号 職員の給与に関する条例等の一部改正について



議案書、提出議案説明書など、本会議資料は、こちらのQRコードからご覧いただけます。

## 議員紹介



かたやま たかし  
片山 貴志



おかだ いくそう  
岡田 育三

広島県及び14市町で構成する広島県水道広域連合企業団が11月18日付けで設立されました。

これに伴い、企業団規約に基づき、本市からは2名の企業団議会議員を選出する必要があったため、12月22日の本会議で選挙が行われ、岡田育三議員と片山貴志議員が当選されました。

〈議案第148号〉

# 高屋西地域センター・高屋中央保育所複合施設の用に供する土地を買い入れれます

○取得する財産

所在地

高屋町杵原1264番1ほか

面積の合計

6489・71㎡

○取得価格

4億6053万5033円

○相手方

広島中央農業協同組合

## 委員会での主な質疑

**Q** 地域住民から、用地の選定について住民説明が遅れている点を指摘する声が届いているが、これをどう捉えているか。

**A** 用地選定に当たって、相手方から承諾を得るまでは公表が難しく、公表の範囲や時期を含め、慎重に対応した。今後は地元や関係機関の意見を取り入れながら、設計に反映していく。

## 本会議での討論

**反対**

この地域は、すぐに川が氾濫して浸水するため、盛土の助成制度の創設を検討し、安全・安心な工夫をすべきである。また、市民からの要求・要望は、公共施設のような土建事業ではなく、公共交通の運賃無料化・保育所の抜本改修・就学支援など、日々の暮らしへの支援であると考え、反対する。

**賛成**

現行の地域センターは老朽化とともに狭隘化しており、これの整備は、地域にとつての悲願である。住民自治協議会をはじめ地域の関係者として、しっかり意思疎通を行いながら、事業を推進すべきと考え、賛成する。

**賛成**

平成30年7月豪雨では浸水した地域でもあるため、周辺の河川・道路の早期の改修を強く要望した上で、賛成する。

## Town&Gown構想の推進に関する決議（抜粋）

本市は昭和49年4月の市制施行以来、全国的にも注目される成長都市となったが、特定の産業に依存する産業構造や学生・若者の低い市内就職率、周辺地域の高齢化・過疎化による活力低下などの課題を抱えている。

Town&Gown構想は、これら山積する行政課題を解決しつつ、市と広島大学が一体となってまちづくりを進めていく取組みであり、全市を挙げて注力していく必要があるため、次に掲げる事項について強く求める。

- 1 様々な部門の職員が本構想を理解し、日常業務の中で市民の暮らしにくさを課題として認識し、積極的に解決していこうとする姿勢が不可欠であるため、職員の意識改革、育成を進め、全庁的な推進体制を構築すること。また、地域課題を抽出・集約し、大学や民間企業が持つ知見・最新技術をその解決に最大限活かすための仕組みを構築すること。
- 2 構想の推進に当たっては、適宜取組みの進捗やまちの変化等について、地域の声を聴きながら検証を行い、構想が掲げる将来像との乖離が生じた場合には、構想の修正を行っていくこと。また、環境負荷の低減を目指すスマートシティの取組みは、最新の技術により最大の効果が得られるよう、検証を繰り返しながら着実に取組みを進めていくこと。
- 3 本構想を実現するためには、取組みに参加する全ての企業や団体が理念やビジョンを共有し、一体性を持った取組みとして強力に推進していく必要がある。これら理念やビジョンに基づき取組み全体をコーディネートする存在を明確に位置付けること。
- 4 構想に関わる全ての企業や団体が、地域住民や既存の事業者と信頼関係を築きながら事業を推進していくよう努めること。あわせて、多くの市民がデジタルサービスの恩恵を受けることができるよう、高齢者など、デジタルに不慣れた市民がサービスを利用したくなるような仕掛けを講じること。

以上、決議する。

本会議の総務委員会で実施した所管事務調査の結果、Town&Gown構想の推進に関し、執行部に対し、取組みの強化を求める必要があると認められたため、決議を行いました。

# ※委員会提出議案第4号 Town&Gown構想の推進に関する決議